

| | | | |
|-------|--|---------|----------------------------------|
| 開設講座名 | 保育実践講座Ⅲ B (環境教育・幼児期の身体運動) | 開設日 | 2021年9月11日 (土) |
| 担当者 | 二子石諒太、柿原 一貴 | 会場 | 尚絅大学 武蔵ヶ丘キャンパス (熊本県菊池郡菊陽町) |
| 受講定員 | 60人 | 主な受講対象者 | 幼稚園教諭 |
| 受講料 | 6,000円 | 時間数 | 6時間 |
| 講習内容 | 本講習は、幼児教育に対する理解を深めるためのプログラムであり、次の2科目を開設する。 ①環境教育とは何か ②幼児期の身体運動の理解と実践 | | |

| | | | |
|----|---------------|---|--------|
| 午前 | 講習テーマ | 環境教育とは何か | 二子石 諒太 |
| | 講習の到達目標及びテーマ | 1. 幼児期における環境教育の目的と意義について基礎的な理解を有している。 2. 環境教育の視点から、自身の実践の意味を振り返り、保育のねらいを明確化することができるようになる | |
| | 講習の概要 | 主に下記の2点について実践事例などを通して学んでいく。 1. 幼児・児童期における自然体験の喪失が指摘されて久しいが、なぜ自然体験が大切なのか、自然体験によってどのような効果があるのかについて学ぶ。 2. 保育現場で求められる環境教育とはどのようなものか、その目的と意義を学び、環境教育の視点から自身の実践を振り返り、今後の実践の方向性について探る。 | |
| | 形態 | 講義・演習 | |
| | テキスト | 講義内容をまとめたプリントを配布する。 | |
| | 事前準備 | 自身の勤務園での子どもの自然体験や自然に触れる活動にはどのようなものがあるのか、1年間を通して整理しておいてください。 | |
| | 評価 | 修了時に筆記試験を実施して評価判定する。 | |
| | 講習受講希望者への事前連絡 | 特になし。 | |

| | | | |
|----|---------------|---|-------|
| 午後 | 講習テーマ | 幼児期の身体運動の理解と実践 | 柿原 一貴 |
| | 講習の到達目標及びテーマ | ・幼児期運動指針に示された内容を踏まえて、発達に応じた幼児の身体運動について理解を深める。 ・身体活動の実践を通して、指導内容に関する理解を深める。 ・環境に配慮した運動計画の理解を深める。 | |
| | 講習の概要 | ・幼児期運動指針について。 ・幼児期における身体活動の課題と運動の意義。 ・幼児期における運動の配慮事項と提案。 | |
| | 形態 | 講義 | |
| | テキスト | 当日配布 | |
| | 事前準備 | 不要 | |
| | 評価 | 講習時間内に筆記試験を実施する。 | |
| | 講習受講希望者への事前連絡 | 日常、運動に関して課題や改善したいと思っていることがあれば書き留めておいて下さい。 | |